

バドミントン連盟の世界ランキングシステムに関する研究

蘭 和 真

I. はじめに

各国のバドミントン連盟を統括する目的で、1934年に International Badminton Federation (略称 IBF、日本語訳：国際バドミントン連盟) が設立された。IBF は、2006年、発展的に Badminton World Federation (略称 BWF、日本語訳：世界バドミントン連盟) に名称変更されたが、国際大会の運営や、ルール改正、世界ランキングの発表などに関わり、世界のバドミントン界をリードしている。

BWF の仕事の中で、世界ランキングの発表は重要な柱となっている。すなわち、このランキングによってオリンピックや世界選手権の出場権が決められるのをはじめ、BWF が管轄する大会の組み合わせもすべてこのランキングをもとに作成されるからである。そのため、オリンピックや世界選手権に出場するためにランキングをあげていくことが必要なのはもちろんのこと、ランキングをあげるためのポイントを獲得するためにも、より高い位置をキープすることが必要となる。すなわち、ランキングによって組み合わせが決まってくるので、ランキングが下位の状態では、すぐに強豪選手当たってしまい、ポイントを稼ぐことが出来なくなってしまうからである。すなわち、より高いランキングを得れば、ポイントが稼ぎやすく、ランキングが低ければ、なかなか上がっていくことが難しくなるということである。したがって、世界で戦っていかうとする場合には、このランキングシステムについて熟知しておく必要があると思われる。

BWF のランキングシステムについては、BWF が発行しているハンドブックにおいて、パートⅢセクション 1 B 付録 6 に規定されているが、英文で示されている。しかしながら、日本語に翻訳されたものはなく、日本において、このシステムについて、その概要について、示されたものはない。したがって、この世界ランキングの仕組みがどのようになっているかについて、広く知られているわけではないと思われる。そこで、本研究では、この世界ランキングの概要を明らかにすることを第 1 の目的とした。さらに、現システムのもとで、それがどのように運用されているかを、男子シングルス为例に取り上げ概観した。

II. 世界ランキングシステムの概要

ここでは、BWF が発行しているハンドブックにおいて、パートⅢセクション 1 B 付録 6 で示されている世界ランキングシステムについて、その概要をまとめることとする。ちなみに、ハンドブックでは、世界ランキング、世界ジュニアランキング、世界チームランキングの 3 つについて触れられているが、ここでは、その中の世界ランキングについてのみ取り扱うこととする。

1. 定義

世界ランキングは、選手/ペアの強さを示すリストで、5 つの種目毎にリストがつくられる。選手/ペアのランク付けは以下のようになされる。

選手/ペアは、格付けされたトーナメントでプレーすることによってランキングポイントを獲得し、過去 52 週において、2 つ以上のトーナメントでプレーした場合、ランクインされる。トーナメントでは、プレーすることおよび試合に勝つことによってランキングポイントを獲得する。より高いレベルのトーナメントでは、より多くのポイントを獲得することができる。また、より勝ち上がると、より多くのポイントを獲得することができる。各トーナメントのシードは世界ランキングをもとに決められる。また、オリンピックと世界選手権では、世界ランキングをもとに出場権が決められる。

2. ランキングに関わるトーナメント

世界ランキングは、過去 52 週間にわたって開催された BWF 承認のトーナメントの結果をもとに作成される。トーナメントは一定の基準の下で格付けされ、そのグレードの詳細については国際トーナメントカレンダーに示される。

3. 世界ランキングリスト

ランキングは毎週火曜日に公表される。そして、すべてのランキングリストは BWF のウェブサイトで見ることができる。

4. ポイントシステム

選手/ペアは各トーナメントでどれだけ上に上がって行けたかによってポイントを得る。もし、選手/ペアが 1 回戦対戦なしの後、2 回戦で負けた場合は 1 回戦敗者と同様のポイントとなる。また、1 回戦対戦なしの後、

2回戦で勝ち、3回戦で負けた場合は3回戦敗者と同様のポイントとなる。1回戦対戦相手棄権の後、2回戦で負けた場合は2回戦敗者と同様のポイントとなる。1回戦対戦なしの後、2回戦対戦相手棄権の後、3回戦で負けた場合は3回戦敗者と同様のポイントとなる。レベル3（グランプリゴールド、グランプリ）とレベル4（インターナショナルチャレンジ、インターナショナルシリーズ、フューチャーシリーズ）のトーナメントでは、主催者推薦出場選手と1回戦敗退者はポイントを得ることは出来ない。予選リーグがあるトーナメントでは、予選リーグ終了時の順位でポイントを得る。決勝トーナメントに進んだものはその結果でポイントを得る。例えば、1グループあたり4選手/ペアの8グループ対戦した場合、予選グループ4位の順位はエントリー数64で行った場合の1回戦負けのポイントとなる。同じく、予選リーグ1位の順位は決勝トーナメントの結果によって、1, 2, 3 / 4, 5 / 8のポイントを得る。予選リーグ2位の順位は、9 / 16のポイントを得る。3位のグループは17 / 32のポイントを得る。予選リーグ4位のグループは33 / 64のポイントを得る。

5. ランキング

過去52週間で、世界ランキングトーナメントへの出場が10以下の場合、各トーナメントで獲得したポイントを合計することによってランキングを算出する。また、過去52週間で、11以上の世界ランキングトーナメントに出場した場合は、各トーナメントで獲得したポイントの中で高い方から10のポイントを合計することによってランキングを算出する。

6. ポイントリスト

選手/ペアはポイントによってランクづけられる。もっとも高いポイントが算出された選手/ペアはナンバーワンに位置づけられ、以下はそれに続く。もし、2以上の選手/ペアが同じポイントであった場合、より多くのトーナメントに出場した者がより高いランクとなる。もし、ポイントも出場したトーナメント数も同数であった場合は、同じランクとなる。したがって、5人のプレーヤーが1から5までランクづけられ、その後、3人のプレーヤーのポイントと出場数が同数で並んだら、ランクづけは、1, 2, 3, 4, 5, 6, 6, 6, 9, 10, となる。

表1にBWFが定める各トーナメントで得られるポイントが示されている。

また、その他のイベントの格付けについては以下の通りである。

- ・世界選手権とオリンピックはBWFトーナメントと位置づけられる。

- ・アジア選手権はグランプリゴールドに格づける。
- ・ヨーロッパ選手権はグランプリゴールドに格づける。
- ・オセアニア選手権はグランプリに格づける。
- ・パンアメリカン選手権はグランプリに格づける。
- ・アフリカ選手権はインターナショナルシリーズに格づける。

大陸連盟から要求があった場合、大陸スポーツ大会個人戦において得られたポイントは、大陸個人選手権の代わりに世界ランキングに含めることが出来る。団体戦に出場した場合のポイントは次の通りである。

世界ランキングのポイントとなる団体戦は次の大会である。

- ・大陸選手権団体戦
- ・スディルマンカップ
- ・トマスカップ&ユーバーカップの大陸予選
- ・トマスカップ&ユーバーカップの決勝ステージ

大陸連盟から要求があった場合、大陸スポーツ大会団体戦において得られたポイントは、大陸選手権団体戦の代わりに世界ランキングに含めることが出来る。選手/ペアは52週間に上記団体戦で得たポイントの中で最も高いものを1つだけ加えることができる。もし、選手/ペアが試合に勝ったら、自分のアベレージポイント（アベレージポイントの算出方法は以下を参照）プラス、その対戦相手のランキングポイントの100分の1を加算していく。もし、選手/ペアが試合に負けたら、自分のアベレージポイント（アベレージの算出方法は以下を参照）を得る。もし、選手/ペアが試合に勝ったけれど世界ランキングを持っていない場合は、1ポイント得た上で、その対戦相手の合計ランキングポイントの100分の1を加算していく。もし、選手/ペアが試合に負けただけれど世界ランキングを持っていない場合は、ポイントを得ることは出来ない。もし、選手/ペアが試合に勝ったけれど、自分も対戦相手も世界ランキングを持っていない場合は、2ポイント得る。

- ・アベレージポイントの算出方法

もし、選手/ペアが過去52週間に10のトーナメントに出場していない場合は、現在のポイント数を出場したトーナメント数で割って算出する。もし、選手/ペアが過去52週間に10以上のトーナメントに出場している場合は、現在のポイント数を10で割って算出する。

7. 世界ランキングに関わるトーナメントの基準

次の基準を満たす52週間以内に終わったトーナメントは世界ランキングに含まれる。

- ・同一のトーナメントについては直近の結果
- ・BWF世界選手権については1つの結果だけ

表 1 トーナメントの格付けと獲得ポイント一覧

	Winner	Runner Up	* 3/ 4	5/ 8	9/ 16	17/ 32	33/ 64	65/ 128	129/ 256	257/ 512	513/ 1024
BWF Tournaments (BWF World Championships and Olympic Games)	12000	10200	8400	6600	4800	3000	1200	600	240	120	60
BWF Superseries Finals Superseries Premier	11000	9350	7700	6050	4320	2660	1060	520			
Superseries	9200	7800	6420	5040	3600	2220	880	430			
Grand Prix Gold	7000	5950	4900	3850	2750	1670	660	320	130	60	30
Grand Prix	5000	4250	3500	2720	1920	1170	460	220	90	40	25
International Challenge	4000	3400	2800	2200	1520	920	360	170	70	30	20
International Series	2500	2130	1750	1370	920	550	210	100	40	20	10
Future Series	1700	1420	1170	920	600	350	130	60	20	10	5

* At the Olympic Games 3rd place will receive 9200 points. Fourth place will receive 8400 points.

- ・各大陸の大陸選手権については1つの結果だけ
- ・1つの国で行われるトーナメントは最高3大会まで(別途詳しい取り決めあり)

8. エントリー

本戦には男子シングルス、女子シングルス、男子ダブルス、女子ダブルス、混合ダブルスを含まなければならない。しかしながら、BWFはこの要求を満たさないトーナメントを受け入れる余地を残しておく。また、それぞれの種目の本戦の組み合わせにおいては申込数が少なくとも以下でなければならない。

- 男子シングルス 8選手
- 女子シングルス 8選手
- 男子ダブルス 8組
- 女子ダブルス 8組
- 混合ダブルス 8組

もし、1つの種目において、申込数が最低数に達しない場合、その種目のポイントは世界ランキングに含めることは出来ない。例えば、もし、女子シングルスにおいて6人の申し込みしかなかった場合に、他の種目、男子シングルス、男子ダブルス、女子ダブルス、混合ダブルスには10の申し込みがあった場合は、その他の種目の結果はランキングポイントに含めるが、女子シングルスは含めない。もしもこのようなことが起こった場合には、イベント委員会は、そのトーナメントを次年度の世界ランキングの対象から外す余地を残しておく。

9. 組織

予選と本戦への選手の振り分けは、BWFの競技規則に従うこととする。シードについてもBWFの競技規則に従うこととする。組み合わせにおける空席は、附則8(パートIIIセクション1B)に明記しているタイムラインごとに、直近の世界ランキングにしたがい埋めていく

こととする。組み合わせはBWF競技規則にしたがって作成される。組み合わせは、附則8(パートIIIセクション1B)に明記しているタイムラインごとに作成される。スーパーシリーズとワールドグランプリトーナメントのレフリーはBWFによって任命される。レベル4トーナメントでは、大陸連盟が組み合わせの責任を負う。

10. 結果

組み合わせは、作成され次第、ファイルを添付し電子メールでBWFに送ること。試合結果は、毎日、選手のフルネーム、所属連盟、BWFナンバーを提示の上、電子メールにファイルを添付して、BWFまで送ること。最終結果は、大会が終了してから24時間以内に、ファイルを添付し電子メールでBWFに送ること。もし、不測の事態が起こった場合は、最新の組み合わせを、決められた時間までにファックスで送ること。これらが受け付けられなかった場合は世界ランキングから除外されることとなる。

III. 2011年9月2日付男子シングルス世界ランキングの状況

ここでは、世界バドミントン連盟のランキングシステム下において、具体的に、どのようなランキング状況になっているのかを、男子シングルス为例に挙げて概観してみる。

2011年9月2日付40位までのランキングを表2に示した。表には、40位までの選手名、獲得ポイント、所属大陸および所属国名が示されている。

ランキング1位はマレーシアのLEE Chong Weiで獲得ポイントは98997.3、出場トーナメント数11であった。また、2位は中国のLIN Danで獲得ポイントは84066.1、出場数は13であった。さらに3位はデンマー

クの Peter Hoeg GADE で獲得ポイントは 73862.55、出場数は 10、4 位は中国の CHEN Long で獲得ポイントは 69880 ポイント、出場数は 13、5 位はインドネシアの Taufik HIDAYAT で獲得ポイントは 67040、出場数は 15 であった。

ランキング入りしている選手の所属大陸および所属国に注目してみると、上位 40 位では、アジアが 29 名、ヨーロッパが 10 名、パンアメリカが 1 名、アフリカおよびオセアニアは 0 名という状況で、アジアの絶対有利がここにも現れている、と同時にバドミントンの普及が世界的に見るとアジアおよびヨーロッパ以外では遅れている

ことが読み取れる。

また、国別で見ると、上位 40 位では、中国が 6 名、インドネシアが 5 名、デンマークが 4 名、日本が 4 名、韓国が 3 名、香港が 3 名、タイが 2 名、インドが 2 名、マレーシアが 1 名、ベトナムが 1 名、ドイツが 1 名、スペインが 1 名、ガテマラが 1 名、ポーランドが 1 名、フランスが 1 名、イングランドが 1 名、台湾が 1 名、シンガポールが 1 名、リトアニアが 1 名であった。他方、上位 10 位までで見ると、中国が 4 名も入っており、中国の優位性が見て取れる。

次に、上位選手の獲得ポイントに注目すると、1 位の

表 2 2011 年 9 月 2 日付男子シングルス世界ランキング

Rank	Player	Points	Tournaments	Confederation	Country
1	LEE Chong Wei	98997.3000	11	Asia	Malaysia
2	LIN Dan	84066.1000	13	Asia	China
3	Peter Hoeg GADE	73862.5500	10	Europe	Denmark
4	CHEN Long	69880.0000	13	Asia	China
5	Taufik HIDAYAT	67040.0000	15	Asia	Indonesia
6	CHEN Jin	58200.0000	13	Asia	China
7	Tien Minh NGUYEN	57919.0878	17	Asia	Vietnam
8	DU Pengyu	56740.0000	15	Asia	China
9	Sho SASAKI	54466.0000	16	Asia	Japan
10	Boonsak PONSANA	53713.6000	20	Asia	Thailand
11	BAO Chunlai	52970.0000	12	Asia	China
12	PARK Sung Hwan	51863.0000	17	Asia	Korea
13	LEE Hyun Il	48320.0000	17	Asia	Korea
14	Jan O JORGENSEN	47814.3107	14	Europe	Denmark
15	Marc ZWIEBLER	46760.7453	18	Europe	Germany
16	WANG Zhengming	45800.0000	14	Asia	China
17	Simon SANTOSO	44213.5000	10	Asia	Indonesia
18	Tommy SUGIARTO	41950.0000	18	Asia	Indonesia
19	HU Yun	41852.0000	18	Asia	Hong Kong
20	Kenichi TAGO	40340.0500	10	Asia	Japan
21	Pablo ABIAN	37970.0783	17	Europe	Spain
22	Hans-Kristian VITTINGHUS	37263.4900	18	Europe	Denmark
23	PARUPALLI Kashyap	36326.9000	13	Asia	India
24	WONG Wing Ki	35335.7927	21	Asia	Hong Kong
25	Ajay JAYARAM	35200.0000	18	Asia	India
26	SHON Wan Ho	34890.0000	17	Asia	Korea
27	Dionysius Hayom RUMBAKA	34569.0000	15	Asia	Indonesia
28	Kazushi YAMADA	34170.0000	15	Asia	Japan
29	Alamsyah YUNUS	33740.0000	11	Asia	Indonesia
30	Kevin CORDON	32960.0000	16	Pan America	Guatemala
31	Przemyslaw WACHA	31780.0000	14	Europe	Poland
32	Brice LEVERDEZ	31496.7664	22	Europe	France
33	Viktor Axelsen	31310.0000	13	Europe	Denmark
34	Tanongsak SAENSOMBOONSUK	30820.0000	13	Asia	Thailand
35	Rajiv OUSEPH	30378.6170	12	Europe	England
36	CHAN Yan Kit	29516.3199	19	Asia	Hong Kong
37	HSU Jen Hao	29310.0000	13	Asia	Chinese Taipei
38	Takuma UEDA	29270.0000	13	Asia	Japan
39	Zi Liang Derek WONG	29065.7446	17	Asia	Singapore
40	Kestutis NAVICKAS	28777.0910	15	Europe	Lithuania

LEE Chong Wei のポイント 98997.3 は、驚異的である。2 位の LIN Dan と比較しても、14931.2 ポイントの差をつけている。世界ランキングに関わるポイントは、過去 52 週に出場したトーナメントで獲得したポイントのうち、上位 10 トーナメントの値を合計したものである。したがって、1 トーナメントあたりの獲得ポイントは平均約 9900 ポイントということとなる。

BWF のトーナメントの格付けでは、最高のランクが BWF トーナメントで、これに相当するのは世界選手権とオリンピックだけである。このトーナメントで優勝すると 12000 ポイントを得ることが出来る。2 位の場合は 10200 ポイントである。次のランクは BWF スーパーシリーズファイナルとスーパーシリーズプレミアで、これらのトーナメントで優勝すると 11000 ポイント、2 位で 9350 ポイント獲得できる。スーパーシリーズは 1 年に 1 回の開催、スーパーシリーズプレミアは 1 年に 5 回しか開催されないが、LEE Chong Wei の場合は、このランクの試合でも、2 位のパフォーマンスは 9350 であるので、平均ポイントを下回ることになる。ということは、優勝しないと獲得ポイントの増加には結びつきにくいことになる、ということである。さらにその下のトーナメントになると、スーパーシリーズの場合は優勝ポイント 9200、年間試合トーナメント数 7、グランプリゴールドの場合は、優勝ポイント 7000、年間トーナメント数 12 なので、これらの大会では、優勝したとしても、自分の平均獲得ポイントよりも下回るポイントしか獲得できないという、極めて、恐るべき現状となっている。ただし、このような選手を擁するマレーシアではあるが、世界ランキング 40 位の中には、このランキング 1 位の LEE Chong Wei しか入っていない。マレーシアの選手強化策に関連して、非常に興味深いことである。

IV. 男子シングルス世界ランキングの変動

ここでは、男子シングルス世界ランキング 40 位までの変動について 2011 年 9 月 2 日付け現状を基準に、過去 1 年間の月別変動（2010 年 9 月第 1 週～2011 年 9 月第 1 週）、および、過去 2 年間の年別変動（2009 年 9 月第 1 週～2011 年 9 月第 1 週）について概観する（表 3 参照）。

上記Ⅲでも触れたとおり、現状 1 位はマレーシアの LEE Chong Wei であるが、過去 1 年間 1 位の座を守り続けている。さらに、2 年前のランキングも 1 位である。LEE Chong Wei のことが絶対的世界王者と呼ばれることがあるが、この世界ランキングの現状を見るならば、そう呼ばれてもおかしくないところである。ただし、こ

の LEE Chong Wei であるが、不思議なことに、世界選手権、オリンピック、アジア選手権では優勝経験がない。世界選手権、オリンピックを真の世界チャンピオンを決める大会と位置づける場合があるが、その見方からすると、世界ランキング 1 位が必ずしも世界 1 位の実力者とは限らないかもしれない。すなわち、世界ランキングで 1 位になろうとすると、1 年間を通して、よりグレードの高いトーナメントで結果を残していかなければならない。精神的にも肉体的にも高いコンディションを維持し、多くの試合をこなさなければならない。一方、世界選手権やオリンピックは、ある意味、一発勝負である。世界ランキングが低くても、そのとき最大の力を発揮し、結果を残せば 1 位になることができる。世界ランキング、世界選手権、そして、4 年に 1 度だけ開催されるオリンピックの勝者、いずれもが世界 1 の称号を得るにふさわしいものと考えられるが、世界ランキング 1 位については、上述したように、年間を通じて活躍しなければならない。そして、それらの大会は世界各地で開催され、多くの人々の目に触れることになる。ということは、バドミントンの普及活動に多く貢献することになり、その存在意義は非常に高くなるといわざるを得ない。

他方、1 年間で順位を上げた選手に目を向けると、現状でトップ 10 に入っている選手では、中国の DU Pengyu が 35 位から 8 位にまでランクを上げている。また、日本の Sho SASAKI が 33 位から 9 位にランクを上げている。また、トップ 10 以外で注目される場所は、韓国の LEE Hyun Il が 158 位から 13 位に、中国の WANG Zhengming が 149 位から 16 位にインドネシアの Tommy SUGIARTO が 137 位から 22 位にランクを上げており、力さえあれば、1 年間でランキングを 100 位以上あげることが困難ではないことを示した。と同時に、これらの選手が、今後、さらにランキングをあげる事が期待された。それに対して、ランキング 7 位までの選手は 4 位の CHEN Long が 28 位から 4 位までランクを上げた以外、2 年間ほとんどランキングの変動がないことが注目された。

V. 男子シングルの各ランキングにおけるポイント数

ここでは、過去 1 年間、毎月第 1 週に発表された男子世界ランキング 1 位～40 位の選手がどれくらいのポイントを獲得したかについて概観する（表 4 参照）。

ランキング 1 位はマレーシアの LEE Chong Wei が維持しているのであるが、2010 年 9 月のポイントが 81866.9 であるのに対して 2011 年 9 月のポイントは

98997.3なので、1年間に17130.4ポイントも増加させていることになる。また、1位と2位の差を比較すると2010年9月の差が11691.8であったのに対して、2011年9月の差は14931.2であるので、その差は3239.4ポイントも増加している。これらのことからランキング1位の選手の年間を通じての安定感がうかがい知れる。

次に、各ランキングに必要なポイントを、おおよそ、平均値で見ると、トップ5に入るためには、60000ポイント程度が必要になるようである。このポイントを獲得するためには、スーパーシリーズプレミアムでベスト8以上、スーパーシリーズでベスト4以上、グランプリゴールドで準優勝以上を続けることが必要になると考えられる。トップ10では、50000ポイント程度が必要になるようである。したがって、スーパーシリーズでベスト8以上、グランプリゴールドでベスト4以上の成績が目安となってこよう。ここで、注目されるのがランキング16位のポイントである。というのは、この16位というランキングがオリンピックの出場権に大きく関わってくるからである。すなわち、オリンピックの出場権は世界ランキングで決められるのであるが、1カ国あたりの出場者数が世界ランキングで決められている。男子シングルスの場合、選考人数は38名で、1カ国あ

たりの出場者数は世界ランキング4位までに3名が入れば、3名の出場が認められる。また、16位までに2名が入れば、2名の出場が認められる。ここで現状に鑑み、日本選手のオリンピックの出場権に言及してみたい。

2011年9月2日現在、世界ランキング40位以内にランクインされている日本選手は4名いる。Sho SASAKI、Kenichi TAGO、Kazushi YAMADA、Takuma UEDAの4名である。それぞれのランキングおよび獲得ポイントは9位54466ポイント、20位40340ポイント、28位34170ポイント、38位29270ポイントである。したがって、日本選手が3名オリンピックに出ることはほとんど不可能である。そこで、次に期待できる数字は2人ということになるが、そのためには、2人が16位以内に入らなければならない。オリンピック出場という話になれば、まずは日本人同士の争いということになるが、日本人でトップになれば出場はほぼ間違いがなかろう。次に、日本人で2番手になった場合であるが、そのときは、ランキング16位以内に入らなければならない。そこで、16位のポイントが非常に重要となってくるが、現状では、45000ポイント程度がボーダーラインというところであろうか。

現状で日本選手の2番手、3番手選手のポイントを見てみると、それぞれ40340ポイント、34170ポイントで

表3 2011年9月第1週現在 男子シングルス世界ランキング上位40位の過去2年間のランキング推移

Last name	First name	Country	2011.9	2011.8	2011.7	2011.6	2011.5	2011.4	2011.3	2011.2	2011.1	2010.1	2010.1	2010.10	2010.9	2009.9
LEE	Chong Wei	MAS	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
LIN	Dan	CHN	2	2	2	2	2	2	3	3	6	7	3	3	5	5
GADE	Peter Hoeg	DEN	3	3	3	5	5	5	4	4	3	2	2	2	2	3
CHEN	Long	CHN	4	5	5	4	4	4	5	5	4	6	6	6	11	28
HIDAYAT	Taufik	INA	5	4	4	3	3	3	2	2	2	3	4	5	4	4
CHEN	Jin	CHN	6	6	6	11	7	8	6	6	5	8	5	4	3	2
NGUYEN	Tien Minh	VIE	7	7	9	7	8	7	9	7	9	5	9	9	8	9
DU	Pengyu	CHN	8	8	7	12	12	12	10	10	12	16	17	33	35	48
SASAKI	Sho	JPN	9	12	15	16	17	26	27	28	29	25	28	35	33	24
PONSANA	Boonsak	THA	10	11	10	6	6	6	7	8	7	4	8	10	10	11
BAO	Chunlai	CHN	11	10	11	9	11	14	8	9	8	9	7	8	7	23
PARK	Sung Hwan	KOR	12	9	8	8	9	11	15	14	11	22	13	14	12	7
LEE	Hyun Il	KOR	13	15	12	14	15	19	50	52	60	109	103	99	158	No Rank
JORGENSEN	Jan O	DEN	14	14	14	13	13	10	12	12	10	10	10	12	13	14
ZWIEBLER	Marc	GER	15	13	17	15	14	13	16	17	15	13	18	15	15	36
WANG	Zhengming	CHN	16	17	16	22	22	17	22	22	28	55	80	96	149	No Rank
HU	Yun	HKG	17	19	19	17	16	18	17	16	13	12	14	17	20	26
SANTOSO	Simon	INA	18	16	13	10	10	9	13	13	27	23	12	7	6	16
VITTINGHUS	Hans-Kristian	DEN	19	24	25	24	27	32	31	33	32	35	37	34	39	38
TAGO	Kenichi	JPN	20	18	18	18	18	16	11	11	17	14	11	13	14	19
ABIAN	Pablo	ESP	21	26	27	29	36	36	37	39	47	53	58	58	58	133
SUGIARTO	Tommy	INA	22	21	26	25	24	30	30	34	38	63	114	145	137	87
PARUPALLI	Kashyap	IND	23	28	30	23	26	21	20	20	25	30	32	32	29	33
WONG	Wing Ki	HKG	24	25	24	27	28	33	34	32	35	37	38	39	42	52
JAYARAM	Ajay	IND	25	35	36	36	33	28	36	37	34	34	40	53	62	62
CORDON	Kevin	GUA	26	36	44	48	53	62	71	63	62	60	57	50	57	61
RUMBAKA	Dionysius Hayom	INA	27	22	23	20	23	22	21	21	19	18	19	24	25	42
YAMADA	Kazushi	JPN	28	20	22	26	25	25	28	25	21	19	22	23	24	54
SHON	Wan Ho	KOR	29	23	21	21	21	23	19	19	16	17	21	21	18	71
YUNUS	Alamsyah	INA	30	29	28	30	30	20	18	18	18	33	34	40	48	140
OUSEPH	Rajiv	ENG	31	27	20	19	19	15	14	15	14	11	16	16	16	25
WACHA	Przemyslaw	POL	32	30	31	33	31	29	29	29	24	32	30	36	38	20
Axelsen	Viktor	DEN	33	33	34	46	66	63	67	66	66	59	64	166	237	No Rank
LEVERDEZ	Brice	FRA	34	37	29	28	34	34	32	31	33	31	31	28	30	39
PANG	Eric	NED	35	39	37	39	38	40	40	38	40	44	46	38	36	29
CHAN	Yan Kit	HKG	36	41	39	38	39	49	49	45	41	41	36	31	32	12
UEDA	Takuma	JPN	37	42	46	37	41	72	70	68	72	72	116	108	115	177
WONG	Zi Liang Derek	SIN	38	49	42	52	64	65	65	70	70	81	80	64	66	119
LANG	Ville	FIN	39	45	40	43	43	45	45	50	50	49	54	52	55	37
NAVICKAS	Kestutis	LTU	40	40	38	44	44	39	39	40	42	39	42	54	52	55

ある。これに関して、獲得ポイントは出場するトーナメントとその結果によって決まってくるので、トーナメントの種類と獲得出来るポイントに着目してみると、獲得ポイントをオリンピック出場圏内に伸ばしていくためには、スーパーシリーズでベスト8以上、グランプリゴールドでベスト4以上、グランプリでの優勝を続けていくことが必要となる。こう見た場合、格が高いトーナメントには、常時、強豪選手が出場するので、ベスト8に入るのは非常に難しくなる。特に、ランキングが低い選手はシード権を持つランキング上位の選手と比較的低いラウンドで当たりやすいため、ポイントを獲得しにくくなる。したがって、有力選手があまり出場しない、格下のグランプリゴールドやさらに格下のグランプリに多く出場し、ポイントを獲得した方が得策と考えられるが、ナショナルチームの予定では、ランクが低い大会への派遣は予定されていないので、オリンピックを目指すのであ

れば、格下の大会への積極的な自費参加が必要となろう。

参考文献

1. BADMINTON WORLD FEDERATION, BWF HANDBOOK II (Laws of Badminton & Regulations), 2011.
2. Pat Davis, THE ENCYCLOPAEDIA OF BADMINTON, St Edmundsbury press, 1987.
3. 日本バドミントン協会, バドミントン競技規則 2010-2011, プレインズネットワーク, 2010.
4. BWF, BWF World Ranking Men's singles, インターネット, <http://www.bwfbadminton.org/page.aspx?id=14955> (2011/9/2 閲覧).
5. 日本バドミントン協会, 2012年ロンドンオリンピック選考規定, インターネット, <http://www.badminton.or.jp/national/londone.pdf#search=> (2011/9/2 閲覧).
6. BWF, BWF History, インターネット, <http://www.bwfbadminton.org/page.aspx?id=14874> (2011/9/2 閲覧).
7. BWF, Historical Ranking, インターネット, <http://www.bwfbadminton.org/page.aspx?id=14907> (2011/9/2 閲覧).

表4 男子シングルス世界ランキング上位40位のポイント数

Rank	year.month													Average
	2011.9	2011.8	2011.7	2011.6	2011.5	2011.4	2011.3	2011.2	2011.1	2010.12	2010.11	2010.10	2010.9	
1	98997.3	95797.3	95797.3	93997.3	93196.9	90996.9	89196.9	89196.9	84646.9	80486.9	84646.9	84646.9	81866.9	89497.8
2	84066.1	78666.1	78666.1	75906.1	76784.0	76784.0	76392.1	76751.7	71791.7	68795.1	70175.1	70175.1	70175.1	75009.9
3	73862.6	73862.6	73862.6	74740.0	76392.1	76392.1	70514.0	70514.0	68795.1	67591.7	67834.0	67834.0	66502.2	71438.2
4	71980.0	72990.0	72990.0	66500.0	67613.1	67033.1	69975.1	69975.1	62963.1	53900.0	66191.7	63682.2	62791.7	66814.3
5	67040.0	71980.0	71980.0	64512.6	63985.1	63185.1	67133.1	67133.1	60082.2	51844.8	63682.2	57711.7	60034.0	63869.5
6	58200.0	61800.0	61800.0	58713.6	56690.0	57490.0	56542.2	56542.2	59514.0	49563.1	55983.1	57423.1	56790.5	57465.5
7	57919.1	56119.1	55790.0	55539.1	55292.2	53320.0	53740.0	54294.8	55280.0	49434.0	53354.0	53970.5	54694.0	54519.0
8	56740.0	55790.0	55463.0	53693.0	53570.0	52572.2	52594.0	53740.0	54694.0	48622.2	52520.0	53354.0	54624.8	53690.6
9	54466.0	55463.0	55169.1	51820.0	52312.7	52170.5	52310.0	52594.0	54664.8	46894.0	51844.8	53244.8	52572.5	52732.8
10	53713.6	53920.0	54763.6	51753.5	52170.5	49702.0	49940.0	49940.0	47062.0	44242.0	49822.0	51140.0	52520.0	50822.2
11	52970.0	53713.6	53920.0	50690.0	51444.0	48112.7	49096.7	49096.7	43924.2	42315.0	48026.7	49752.5	49823.1	49452.7
12	51863.0	50816.0	49470.0	50520.0	50520.0	47840.0	48512.0	48512.0	43390.0	40854.8	47770.5	47042.0	48124.2	48094.9
13	48320.0	48960.7	49373.5	47214.3	46412.0	47560.7	48210.5	48210.5	42614.8	40711.6	45304.2	46586.7	47062.0	46657.0
14	47814.3	47814.3	47814.3	45680.0	45380.7	45494.0	44118.6	43204.2	42315.0	38006.7	44054.8	45304.2	46586.7	44891.4
15	47760.7	47120.0	47416.0	45460.7	42620.0	43178.6	42972.7	43035.0	40711.6	37030.2	43992.5	43111.6	43111.6	43655.5
16	45800.0	46693.5	45830.0	44756.0	42450.0	42016.7	42610.7	42614.8	38941.8	36970.0	42255.0	42255.0	42005.0	42707.6
17	41852.0	45830.0	45460.7	42732.0	41542.9	40500.0	42200.0	42311.6	38006.7	36711.8	40570.0	40354.8	39610.2	41360.2
18	41493.5	42140.1	42140.1	40640.1	40716.7	39880.0	40010.0	40010.0	37190.0	36332.0	40351.6	39610.2	38941.8	39958.1
19	40493.5	41852.0	41852.0	40498.6	40498.6	39540.0	39690.0	39690.0	37082.0	35798.5	39152.0	38859.5	38859.5	39528.2
20	40340.1	37770.0	40938.6	38689.0	40041.6	39430.0	37675.3	37716.9	37030.2	35780.0	38759.5	37060.0	38034.8	38405.1
21	37970.1	37700.0	39220.0	38500.0	38500.0	38415.3	37522.0	37522.0	35798.5	35339.5	36181.8	36181.8	36560.0	37339.3
22	37700.0	37249.0	37770.0	38400.0	38400.0	38242.0	36560.0	36560.0	35780.0	35284.2	35798.5	35941.6	35941.6	36894.4
23	36326.9	36990.0	37749.0	37066.9	38242.0	37751.8	36220.0	36220.0	35339.5	34090.5	35780.0	35798.5	35650.2	36402.0
24	35335.8	36613.5	36815.8	36613.5	36450.0	36311.6	35779.5	35779.5	35216.7	34031.6	35411.6	35422.0	34418.5	35707.6
25	35200.0	36465.8	36613.5	36450.0	36110.0	36290.0	34722.8	34858.5	35066.9	33902.9	34540.2	34270.2	33742.0	35248.7
26	34830.0	36170.1	36450.0	36170.0	36065.3	35972.9	34471.6	34810.2	34170.7	33160.2	34270.2	34019.4	33640.7	34938.6
27	34569.0	36158.6	36170.1	36095.8	35933.5	35310.0	34342.9	34471.6	34090.5	33132.5	34019.4	33640.7	33291.0	34709.7
28	34170.0	35546.9	35090.0	34976.8	35260.0	34360.0	34280.0	34342.9	34031.6	32790.7	33902.9	33318.9	32619.4	34206.9
29	33760.0	33210.0	35036.8	34670.1	34759.2	34236.1	33796.1	34276.7	33902.9	32639.4	33640.7	31911.0	32576.9	33724.3
30	33240.0	32980.0	34496.9	34650.0	34650.0	34210.0	33630.0	33132.5	33132.5	32386.9	33616.7	31109.1	31938.9	33321.0
31	33028.6	31300.0	33580.0	34260.0	34236.1	34199.5	33153.5	32958.9	32639.4	31938.9	33318.9	30740.8	30809.1	32781.8
32	32980.0	30840.0	32900.0	34090.0	34120.0	34153.5	32913.7	32730.0	32615.9	31636.7	32386.9	30646.9	30740.8	32519.6
33	30710.0	30710.0	31800.0	33580.0	33280.0	33880.0	32819.2	32615.9	32518.9	31610.0	31911.0	30300.0	29742.9	31959.8
34	30156.8	30500.0	30710.0	33370.0	33173.7	33853.7	32730.0	31830.0	31440.0	31610.0	31610.0	30235.9	29600.0	31588.5
35	29920.0	30490.0	30500.0	32740.0	32740.0	32740.0	32144.8	31790.7	30630.0	30235.9	30830.0	29742.9	29520.0	31078.8
36	29516.3	30360.0	30490.0	30050.0	32570.1	32570.1	31440.0	31699.4	30531.0	29780.0	30740.8	28996.7	29420.0	30628.0
37	29270.0	30156.8	29920.0	29970.0	31439.5	32539.2	30920.1	31440.0	30080.2	29151.5	30235.9	28680.0	28680.0	30191.0
38	29065.7	30054.0	29857.1	29506.3	30540.0	30764.8	30640.0	29960.0	29990.0	29151.0	29250.0	28570.0	27796.7	29626.6
39	28792.2	29920.0	29486.3	29340.0	30270.0	30577.1	30597.1	29777.8	29448.6	28860.0	28349.1	27771.5	27785.9	29305.8
40	28777.1	29857.1	27992.2	28834.8	28834.8	29960.0	29960.0	29760.0	29380.0	28460.0	27920.0	27760.0	27068.6	28812.7